


能力開発 とうきょう



第19回若年者ものづくり競技大会

目次 (CONTENTS)

第45回通常総会開催される	1
令和6年度会長感謝状贈呈者	6
令和6年度前期技能検定実施及び後期実施日程	7
第19回若年者ものづくり競技大会 開催および結果について	8
技能競技大会のお知らせ	10
若年技能者人材育成支援等事業	11
会員と協会のひろば	13

 東京都職業能力開発協会

〒102-8113

東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター7階

TEL 03 (6631) 6050 (代表)

URL <https://www.tokyo-vada.or.jp/>

第45回通常総会開催される

当協会の第45回通常総会が、6月5日（水）14時から東京都電設工業企業年金基金会館において開催され、ご来賓として新田東京都産業労働局事業推進担当部長にご出席いただきました。



會津会長

会議冒頭、會津会長より『まず最初に、ご報告でございますが、当協会は、本年三月一八日に、本部を産業労働局神田庁舎から飯田橋の東京しごとセンタービル七階に移転し、業務を開始いたしました。

新しい職場で心機一転、職員一同事業に取り組んで参りますので、引き続き、よろしくお願い致します。

さて、協会事業につきましては、昨年度も技能検定、技能振興を始めとする諸事業の着実な実施に努めて参りました。特に、都単独補助事業として新たに開始した「ものづくり体験教室」は、当初計画を大きく上回る成果を挙げることができました。

また、昨年八月に開催した「ものづくり匠の技の祭典二〇二三」では、前回の二万五千人を遥かに上回る三万四千人の皆様「匠の技」の素晴らしさを体感していただきました。ただ、この様に順調に推移する事業がある一方で、技能検定や人材育成研修事業など、「コロナ禍」以前の水準まで回復していない事業もございます。協会としましては、こうした全体状況を踏まえ、様々な工夫を凝らし、ものづくり人材の確保・育成と技能振興の取り組みを一步一步、前に進めていきたいと考えております。今年度は特に、「若者の技能検定・受検を促進する取り組み」の強化及び昨年度、予想以上の実績を上げた「ものづくり体験教室」の拡充を図って参ります。』との挨拶がありました。

続いて、ご来賓の新田担当部長より『協会の皆様、並びに会員の皆様には、日頃より、都の雇用就業施策の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。長期化する物価高騰や円安の進行、深刻化する気候変動、国際情勢など、先を見通せないグローバルな動きにより、中小企業の経営環境は予断を許さない状況が続いております。こうした状況に加え、少子高齢化による労働力人口の更なる減少や、生成AIなどのデジタル関連技術、水素エネルギーなど環境関連技術の革新が、ものづくり分野はもとより、あらゆる産業分野に大きな影響を及ぼしています。東京が持続的に発展していくためには、こうした社会経済状況の変化に柔軟に対応し、東京の産業を支える人材の育成が喫緊の課題であり、今ほど「ひとりごと」が求められている時代はないと考えております。協会の主要な事業である「技能検定」が、将来に亘り、安定的かつ効果的に実施できるよう、都としても協会の皆様と連携して取り組んでいくとともに、全国技能競技大会などへの参加選手の育成強化、「ものづくり・匠の技の祭典」の開催などを通じ、技能尊重の気運醸成に取り組むとともに、後継者となる技能者の育成や、そうした人材を事業者が確保できるよう支援してまいります。また、都から協会への補助事業として、昨年度から実施している「ものづくり体験教室」など、将来の担い手確保についてもしっかりと取り組んでまいります。』とのご挨拶をいただきました。

この後、會津会長が議長となり、以下のような議事が審議され、それぞれ原案通り可決されました。

- 【議事】 第1号議案 令和5年度事業報告に関する件…………… P2
- 第2号議案 令和5年度収支決算に関する件…………… P4
- 第3号議案 令和6年度事業計画に関する件…………… P3
- 第4号議案 令和6年度収支予算に関する件…………… P4
- 第5号議案 定款の改正に関する件…………… P5
- 第6号議案 役員を選任に関する件…………… P5

令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画

第1号議案 令和5年度事業報告 概要

○会員数

区分	年度当初	年度内の入退会数		令和6年3月31日現在
	令和5年4月1日	入会	退会	
計	479	7	35	451

○人材育成研修事業

研修区分	回数	受講者数（人）
階層別研修	33	897
課題別等（オンライン研修含）	12	124
講師派遣研修	7	94
合計	52	1,115

○技能検定事業

<定期試験> (単位：人)

受検申請者A	学科試験		実技試験		技能検定合格者B	合格率 C=B/A
	申請者	合格者	申請者	合格者		
7,750	5,843	4,446	7,135	3,994	3,924	50.6%

<随時試験> (単位：人)

受検申請者	学科試験		実技試験		技能検定合格者
	申請者	合格者	申請者	合格者	
5,521	4,458	3,822	5,368	4,635	3,775

○技能振興事業

- 職人塾 応募者数 36人
- ものづくり体験教室 受講者数 3,313人（延54校）
- 第61回技能五輪全国大会（愛知県国際展示場他）
参加人数：19職種50人（全体1,010人）
入賞状況：団体 優秀技能選手団賞
個人 25人（金賞3、銀賞6、銅賞6、敢闘賞10）
- 第32回技能グランプリ（福岡県西日本総合展示場他）
参加人数：18職種33人（全体379人）
入賞状況：団体 最優秀技能選手団賞
個人 16人（金賞6、銀賞3、銅賞2、敢闘賞5）
- 第18回若年ものづくり競技大会（静岡県ツインメッセ静岡他）
参加人数：11職種16人（全体338人）
入賞状況：個人 7人（金賞2、銀賞1、敢闘賞4）
- 全国技能競技大会等参加促進等助成
・選手育成強化補助金 38人
・出場支援補助金 39人
- ものづくり・匠の技の祭典2023（東京国際フォーラム）
来場者数 34,139人

○若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）

- ものづくりマイスター等の派遣による実技指導
・教育訓練機関（工科高校等）2,709人日・中小企業等659人・イベントエリア等（7カ所）753人日

第3号議案 令和6年度事業計画概要

＜協会事業運営の基本的な考え方＞

- 東京都や東京都技能士会連合会など関係機関との密接な連携の下に、能力開発事業や技能評価事業、技能振興事業を効果的に実施し、技能人材の確保・育成と技能者の地位向上に貢献していく。
- デジタル技術の活用などによるサービスの向上や事務事業の効率化を図ると共に、経費節減に努める。

○人材育成研修事業

研修区分	回数	受講者数(人)
階層別研修	36	1,080
課題別等(オンライン研修含)	14	245
講師派遣研修	5	75
合計	55	1,400

○技能検定事業

＜定期試験＞ 学科人員 10,000人 実技人員 10,000人

- ・若年者の受験促進強化【新規】

技能検定の意義、取得のメリットを分かりやすく説明する動画を制作し、受験実績のない学校への個別訪問によるPRを実施

＜随時試験＞ 学科人員 5,400人 実技人員 5,400人

○技能振興事業

- 職人塾 実施規模 50人程度
- ものづくり体験教室【規模増】 受講者数 4,200人
- 第62回技能五輪全国大会(愛知県国際展示場他)
令和6年11月22日(金)～25日(月)
- 第19回若年ものづくり競技大会(群馬県Gメッセ群馬他)
令和6年7月31日(水)～8月1日(木)
- 全国技能競技大会等参加促進等助成
 - ・選手育成強化補助金 補助率 3分の2以内 限度額 20万円/人、100万円/団体
 - ・出場支援補助金 補助率 3分の2以内 限度額 10万円/人、50万円/団体
- ものづくり・匠の技の祭典2024(東京国際フォーラム)
令和6年8月2日(金)～4日(日)

○若年技能者人材育成支援等事業(厚生労働省委託事業)

- ものづくりマイスター等の派遣による実技指導
 - ・教育訓練機関(工科高校等) 延2,256人日
 - ・中小企業等 延900人日
 - ・イベントエリア等 延700人日

令和5年度決算及び令和6年度予算

第2号議案 令和5年度収支決算概要

一般会計

＜収入の部＞

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
＜補助事業＞	734,590,000	737,856,230	△3,266,230	
＜独自事業＞	40,562,000	52,270,875	△11,708,875	
当期収入合計	775,152,000	790,127,105	△14,975,105	
前期繰越収支差額	73,559,000	73,558,814	186	
収入総合計	848,711,000	863,685,919	△14,974,919	

＜支出の部＞

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
＜補助事業＞	766,263,000	670,224,733	96,038,267	
＜独自事業＞	82,448,000	32,054,041	50,393,959	
当期支出合計	848,711,000	702,278,774	146,432,226	

(一般会計)

収入決算額	支出決算額	次期繰越収支差額
863,685,919円	702,278,774円	161,407,145円

第4号議案 令和6年度収支予算概要

一般会計

＜収入の部＞

(単位:千円)

科目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較 増(△)減	備考
＜補助事業＞	759,770	734,590	25,180	
＜独自事業＞	49,367	40,562	8,805	
当期収入合計	809,137	775,152	33,985	
前期繰越収支差額	161,408	73,559	87,849	
収入総合計	970,545	848,711	121,834	

＜支出の部＞

(単位:千円)

科目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較 増(△)減	備考
＜補助事業＞	862,075	766,263	95,812	
＜独自事業＞	108,470	82,448	26,022	
当期支出合計	970,545	848,711	121,834	

定款の改正

(改正理由)

理事会の構成員は、定款第18条第2項に「会長、副会長、専務理事、常務理事及び理事（以下「会長等」という。）」と規定されているが、理事会の書面等による決議について定めた定款第18条の2は、「理事の提案につき」と規定していることから、同条の「理事」を「会長等」に改める。

新旧対照表

新	旧
(決議の省略) 第18条の2 会長等の提案につき、あらかじめ会長等（議決に加わることができるものに限る。）の全員が書面もしくは電磁的方法（電子メール等）又はFAXにより同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。	(決議の省略) 第18条の2 理事の提案につき、あらかじめ理事（議決に加わることができるものに限る。）の全員が書面もしくは電磁的方法（電子メール等）又はFAXにより同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。

役員を選任

役職名	氏名	所属事業所・団体	
		名称	役職名
理事	相川 健一	株式会社東芝府中事業所	ゼネラルマネージャー
理事	植田 好司	一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会	技能検定運営委員会委員長
理事	池田 壯	一般社団法人 東京建設職能組合連合会	会長

任期 前任者の残任期間

令和6年度会長感謝状贈呈者

当協会表彰規程に基づき、認定職業訓練や技能検定の発展・推進にご尽力くださいました役職員、講師、指導員、技能検定委員の方々に対しまして、第45回通常総会に引き続いて開催されました「東京都職業能力開発協会会長表彰式」において、受賞者の方々に會津会長から感謝状が授与されました。（敬称略・順不同）

1 職業訓練関係

(1) 認定職業訓練功労者（15名）

大塚 利也	日本電設工業株式会社	関根 信宏	東日本梱包工業組合
伊藤 文明	職業訓練法人 東京都菓子学園	根本 寛	東日本梱包工業組合
大亀 善孝	職業訓練法人 東京都菓子学園	福谷 俊幸	東日本梱包工業組合
田母神 友梨	東京都管工事工業協同組合	小谷地 典幸	東日本梱包工業組合
竹内 至哉	東京都鍍金工業組合	米山 勝彦	東日本梱包工業組合
森田 顕	東京都鍍金工業組合	渡邊 和雄	東日本梱包工業組合
柴崎 憲一	職業訓練法人 東京土建技術研修センター	名畑 信宏	東日本梱包工業組合
岩崎 晃	一般社団法人 東京表具経師内装文化協会		

2 技能検定関係

(1) 技能検定委員（36名）

藤木 正芳	キャノン株式会社	和田山 邦博	全国自動ドア協会
山浦 功一	東京建設工業協同組合	山中 政直	全国自動ドア協会
齋藤 武美	東京建設工業協同組合	吉江 長和	全国自動ドア協会
林 幹敏	東京工業塗装協同組合	田代 和史	全国自動ドア協会
山田 智昭	東京都印刷工業組合	脇坂 琢一	全国自動ドア協会
菅沼 克三	東京都かわらぶき技能推進協議会	田所 靖雄	全国自動ドア協会
倉岡 俊安	東京都鉄筋業協同組合	岡本 正彦	全国自動ドア協会
狐塚 秀治	東京都テント・シート工業組合	吉田 和彦	株式会社トブコン
木村 行男	東京都塗装工業協同組合	増山 俊幸	株式会社トブコン
安藤 基幸	東京都塗装工業協同組合	吉田 浩	日本アパレルソーイング工業組合連合会
永島 義和	一般社団法人 東京都鷹工業会	三村 康雄	日本ビジュアルコミュニケーション協会
高林 豊	一般社団法人 東京都鷹工業会	田山 達也	日本ビジュアルコミュニケーション協会
大橋 恵太郎	東京都板金工業組合	和泉 桂子	日本ビジュアルマーチャンダイジング協会
荒井 努	東京都パン製造技能検定推進協議会	梅森 義弘	日本ポリオレフィンフィルム工業組合
豊田 浩司	東京都鍍金工業組合	石井 政由	日本ポリオレフィンフィルム工業組合
大木 美征	関東甲信越保温保冷工業協会	谷内 秀夫	日本ポリオレフィンフィルム工業組合
伊藤 聡史	東部金属熱処理工業組合	石川 貴彦	一般社団法人 日本厨房工業会 関東支部
大野 俊彦	一般社団法人 建築開口部協会	山田 均	一般社団法人 日本厨房工業会 関東支部

(2) 技能検定功労者

① 役員（4名）

荒井 和浩	東京建設工業協同組合
手塚 利行	東京建設工業協同組合
迫田 昌良	東京都テント・シート工業組合
小林 一樹	東京都ロープ加工商業連合会

② 職員（4名）

遠藤 敏之	東京都パン製造技能検定推進協議会
田島 美輝	東京都パン製造技能検定推進協議会
高野 守弘	東京都パン製造技能検定推進協議会
宮田 聡	株式会社トブコン

3 協会役職員

① 役員（1名）

須崎 一	一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
------	------------------------

② 職員（1名）

藤井 裕子	能力開発部 総務課 主任
-------	--------------

令和6年度前期技能検定実施及び後期実施日程

1. 令和6年度前期 技能検定 受付状況

令和6年度前期の技能検定受付が、令和6年4月3日（水）～4月16日（火）に行われ、申請者数は、下表のとおりとなりました。

（単位：人）

等級	公示 職種数・作業数	受検 申請者数	申請者数	
			学科試験	実技試験
1級	41・68	1,938	1,288	1,748
2級		1,263	897	1,122
3級	16・21	932	897	910
単一等級	3・3	98	79	92
合計		4,231	3,161	3,872

2. 令和6年度後期 技能検定 実施日程

		日程
実施公示		9月2日（月）
受検申請受付		10月7日（月）～10月18日（金）
実技試験	周題公表	11月28日（木）
	実施期間	12月5日（木）～令和7年2月16日（日）
学科試験		令和7年1月26日（日） 2月2日（日） 2月5日（水） 2月9日（日）
合格発表		令和7年3月14日（金）

第19回若年者ものづくり競技大会 開催および結果について

第19回若年者ものづくり競技大会は、令和6年7月31日（水）・8月1日（木）の2日間（一部職種は先行して実施）にわたり、群馬県の2会場（Gメッセ群馬、群馬県立高崎産業技術専門学校）と栃木県の1会場（栃木県立県央産業技術専門学校）において、15職種の競技が実施されました。

若年者ものづくり競技大会は、職業能力開発施設、工業高等学校等で技能を習得中の若年者を対象に行われ、これら若年者に目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的に開催されています。

今大会で東京都からは10職種の競技にエントリーし、合計14名の選手が参加しました。競技の結果、東京都選出選手からは金賞1名、銀賞3名、敢闘賞5名が入賞されました。

第19回若年者ものづくり競技大会 入賞者一覧（東京都代表選手）

（敬称略）

賞	競技職種	選手氏名	所属
金賞	ITネットワークシステム管理	村井 潤	日本電子専門学校
銀賞	木材加工	今村 日向	東京都立工芸高等学校
	ウェブデザイン	塚本 貴士	東京電子専門学校
	業務用ITソフトウェア・ソリューションズ	加藤 駿希	日本電子専門学校
敢闘賞	電子回路組立て	小林弘士朗	東京都立科学技術高等学校
	電気工事	永野 幹泰	日本電子専門学校
	ウェブデザイン	青柳 光軌	日本電子専門学校
	グラフィックデザイン	北村 匠	日本電子専門学校
	造園	中川瑠愛利	東京都立園芸高等学校



金賞

ITネットワークシステム管理職種 村井 潤 選手



銀賞

木材加工職種 今村 日向 選手



銀賞

ウェブデザイン職種 塚本 貴士 選手



銀賞

業務用ITソフトウェア・ソリューションズ職種 加藤 駿希 選手



敢闘賞

電子回路組立て職種 小林 弘士朗 選手



敢闘賞

電気工事職種 永野 幹泰 選手



敢闘賞

ウェブデザイン職種 青柳 光軌 選手



敢闘賞

グラフィックデザイン職種 北村 匠 選手



敢闘賞

造園職種 中川 瑠愛利 選手

第19回若年者ものづくり競技大会 入賞者賞状等授与式

第19回若年者ものづくり競技大会 入賞者賞状等授与式が、令和6年8月29日（木）に工業教育会館において行われました。

表彰式では、東京都職業能力開発協会 五十嵐 隆副会長の主催者挨拶において入賞を称え、来賓として東京都産業労働局 新田 智哉事業推進担当部長、一般社団法人東京都技能士会連合会 飯島 勇副会長、公益社団法人 全国工業高等学校長協会 渡邊 隆事務局長よりご祝辞をいただきました。

入賞者のみなさん、おめでとうございます。



入賞者賞状等授与式の様子



賞状・メダル・副賞の授与
金賞
ITネットワークシステム管理職種 村井 潤 選手



第19回若年者ものづくり競技大会 入賞者

中川 瑠愛利 選手 北村 匠 選手 永野 幹泰 選手 小林 弘士朗 選手
加藤 駿希 選手 塚本 貴士 選手 村井 潤 選手 今村 日向 選手

技能競技大会のお知らせ

青年技能者を対象とした技能競技大会が下記のとおり開催されます。
東京都を代表して出場される選手の皆さんのご健闘を祈念いたします。

— 第62回技能五輪全国大会 —

国内の青年技能者(原則23歳以下)が日本一を競い合う「第62回技能五輪全国大会」が愛知県国際展示場(常滑市)を中心として県内外13会場で開催されます。

◇大会日程

令和6年11月22日(金)～25日(月)

メイン競技日は11月23日(土)・24日(日)(一部先行実施職種あり)

◇競技職種(41職種)

機械組立て プラスチック成型 精密機器組立て メカトロニクス 機械製図 旋盤 フライス盤
構造物鉄工 電気溶接 試作モデル製作 タイル張り 自動車板金 曲げ板金 配管 電子機器組立て
電気 工場電気設備 左官 家具 建具 建築大工 貴金属装身具 フラワー装飾 美容 理容 洋裁
洋菓子製造 自動車工 西洋料理 造園 和裁 日本料理 レストランサービス 車体塗装
冷凍空調技術 ITネットワークシステム管理 情報ネットワーク施工 ウェブデザイン とび
時計修理 移動式ロボット

[前回大会(令和5年度)]



美容職種



洋菓子職種



電気職種



時計修理職種

会員と協会のひろば

◆◆◆ 協会主要行事予定 ◆◆◆

(令和6年8月～10月)

●8月

30日 令和6年度前期技能検定3級(金属熱処理
職種を除く)合格発表

●9月

2日 令和6年度後期技能検定 公示
3日 ものづくりマイスター指導技法等講習会
25日 技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会
東京都代表選手団激励会

●10月

4日 令和6年度前期技能検定1級、2級、
単一等級、3級(金属熱処理職種)合格発表
6日 ビジネス・キャリア検定試験(前期)
7日 令和6年度後期技能検定受付(～10/18)
20日 第2回職業訓練指導員講習(48時間講習)
(～11/9)